求職者支援訓練・実践コース（訓練コース番号)5-08-36-002-05-0110

介護実務者養成科



【訓練目標】

介護福祉士の受験資格となる実務者研修修了資格を目指し、介護の基本知識と技能を身につける。また障がい者（児）移動支援従業者養成研修の資格も同時に目指し、介護職や障がい者施設等での早期就職につながる人材を育成する。

訓練期間	令和9年1月8日～令和9年7月7日
訓練時間	9：15～16：40 ※6月2日・3日・4日・7日・8日・10日・11日の企業実習は、9時～16時25分まで訓練実施
受講料	無料　※但しテキスト代16,940円（税込）と企業実習に係る交通費が別途発生します。
訓練修了後に取得できる資格	介護福祉士実務者研修修了・全身性障がい者（児）移動支援従業者養成研修課程
募集期間	令和8年11月5日～12月4日 ※応募状況により募集期間を12月10日まで延長する可能性があります。
募集定員	15名
選考日	令和8年12月15日10時から
選考方法	筆記試験・面接（筆記用具持参のこと）
選考結果通知日	令和8年12月21日

感染防止対策
①マスクの着用をお願いします。
②入室前に検温、手指消毒をしていただきます。
③授業中は適宜、換気を行います。

訓練実施機関

公益社団法人　徳島県労働者福祉協議会
〒770-0942　徳島県徳島市昭和町3丁目35-1
088-622-0520

	科目	科目の内容	訓練時間
学科	入所式・修了式	入所式・オリエンテーション(2ｈ）、修了式(1ｈ）	
	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6 h
	社会の理解Ⅰ	介護保険制度	12 h
	社会の理解Ⅱ	社会と生活のしくみ、地域共生社会の実現に向けた制度や施策、社会保障制度、障害者総合支援法、介護実践に関連する諸制度	30 h
	介護の基本Ⅰ	介護福祉士の役割と機能、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	12 h
	介護の基本Ⅱ	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護従事者の安全	24 h
	こころとからだのしくみⅠ	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔等）	24 h
	発達と老化の理解Ⅰ	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	12 h
	発達と老化の理解Ⅱ	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病等と留意点	24 h
	認知症の理解Ⅰ	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本	12 h
	認知症の理解Ⅱ	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人への支援の実際	24 h
	障害の理解Ⅰ	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本	12 h
	障害の理解Ⅱ	医学的側面からみた障害の理解、障害の特性に応じた支援の実際	24 h
	介護過程Ⅰ	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	24 h
	介護過程Ⅱ	介護過程の展開の実際①利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況等）について事例を設定し、介護過程を展開②観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携等についても考察	30 h
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）	60 h
	ガイドヘルパー研修	障がい者福祉に関する制度及びサービス、身体障がい者ホームヘルプサービスに関する知識、障がい者（児）の心理、脳性まひ者等全身性障がい者を介助する上での基礎知識、移動介助にあたっての一般的注意	12 h
	企業実習心得	実習の心構え、準備物の確認、介護業界におけるデジタル技術の活用事例、個人情報の取り扱い(データも含む）	6 h
	企業実習まとめ	実習の振り返り	6 h
	安全衛生	職場における安全衛生、心身の健康管理、メンタルヘルス	1 h
	就職支援	模擬面接、面接対策、応募書類作成	15h
	介護職におけるマナー	介護現場における接客対応・接遇	5 h

	科目	科目の内容	訓練時間
実技	生活支援技術Ⅰ	生活支援とICF、ボディメカニクスの活用、生活支援技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助等）環境整備、福祉用具活用等の視点	24 h
	生活支援技術Ⅱ	利用者の心身の状態に合わせた生活支援技術（環境整備、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階における介護、福祉用具等の活用）	30 h
	コミュニケーション技術	介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション	24 h
	介護過程Ⅲ	介護過程の展開の実際（多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用した分析力・応用力）、介護技術の評価（介護技術の原理原則の習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力、応用力）	48 h
	こころとからだのしくみⅡ	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能等を踏まえた介護における観察・アセスメントのポイント、連携等の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、休息・睡眠、人生の最終段階のケア）	60 h
	医療的ケア演習	喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習※シミュレータ装置による演習となります	18 h
	ガイドヘルパー演習	移動介助の方法（抱きかかえ方及び移乗の方法、車いす移動介助）、生活行為の介助	4h
	企業実習	※実習先の都合により時間を変更する事があります。	42h
	職場見学	見学先：医療法人はやし会小規模多機能とみだ、医療法人栄寿会介護老人保健施設名月苑、グループホーム春日苑松茂、セントケア四国株式会社四国事業部 見学内容：居宅介護支援事業およびサービス付き高齢者向け住宅の設備、業務内容等、訪問介護・訪問入浴・施設介護等業務内容、認知症対応型共同生活介護業務内容	3 h
	訓練時間総合計　628時間	学科　375時間　実技　208時間 企業実習　42時間　職場見学　３時間	

※職場見学（カリキュラム前半）企業実習（カリキュラム後半）を取り入れています。
※訓練終了後に10分程度の掃除があります。

【訓練実施場所及び選考会場】

公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
ジョブカレッジとくしま
〒770-0942　徳島市昭和町3丁目35-2
徳島県労働者福祉協議会（ヒューマンわーくぴあ徳島4階）
☎088-622-0520　受付時間（平日9：00～17：00）土日祝休
担当：安藤・富銅
交通：JR　阿波富田駅から　徒歩10分
市バス：徳バス昭和町3丁目　徒歩2分
※駐車場はございません。駐輪場30台あり（無料）※自動二輪車も可

